

様式第2号の4-①【財務・経営情報の公表】

学校名	関西医療大学
設置者名	学校法人関西医療学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/release/ 事務所で閲覧
収支計算書又は損益計算書	大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/release/ 事務所で閲覧
財産目録	大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/release/ 事務所で閲覧
事業報告書	大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/release/ 事務所で閲覧
監事による監査報告（書）	大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/release/ 事務所で閲覧

2. 事業計画（任意記載事項）

単年度計画（名称： _____ 対象年度： _____）
公表方法： _____
中長期計画（名称： _____ 対象年度： _____）
公表方法： _____

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法：大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/release/

(2) 認証評価の結果（任意記載事項）

公表方法：大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/evaluation/

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名
教育研究上の目的（公表方法：大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/release/profile01.html ）
（概要） 本学は、広く一般教養を高めるとともに、高い倫理観を養成し、より深い専門知識と技術を教授研究し、国民の保健に対する社会の要望に応えうる技術と能力を備えた人材の育成に努めることを教育研究上の目的としている。
卒業の認定に関する方針（公表方法：大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/policy/ ）
（概要） 本学は、大学全体、学部、学科単位で卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）を策定し、ホームページ、大学ポートレート、学生便覧等で公表している。このうち、大学全体のディプロマ・ポリシーは次の通りである。 関西医療大学は、建学の精神「社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神」を具現化するため、卒業認定に必要な所定の単位を修得し、医療人に求められる次の能力を身につけ、地域で医療を必要とする人々への奉仕の精神をもち続ける学生に対して、学部・学科ごとに、学士の学位を授与します。 1. 広い一般教養と、医療人としての高い倫理観に基づく実践力 2. 論理的な思考で問題解決できる能力 3. 医療人としての責任を自覚し、積極的に行動できる主体性 4. チーム医療の担い手として、多様な人々と協調・協働できる能力 5. 社会の要望に応えうる医療知識と技術
教育課程の編成及び実施に関する方針（大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/info/policy/ ）
（概要） 本学は、建学の精神を具現化するため大学全体、学部、学科単位で教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）を策定し、ホームページ、大学ポートレート、学生便覧等で公表している。このうち、大学全体のカリキュラム・ポリシーは次の通りである。 関西医療大学は、大学全体および各学部・学科のディプロマ・ポリシーを満たし、建学の精神を实践する医療人を養成します。そのために、授業科目全体を、教養教育を行う総合教育科目と各学部・学科における専門教育科目に分け、学科ごとに、目指す医療資格の指定規則等のために則り、学年進行に沿って各科目を体系的に配置した教育課程を編成します。この課程の実施により、学修効果を高め、医療人に求められる次の資質・能力を養成します。 1. 広い視野で社会の情報を収集し、問題を解決する能力 2. 社会に貢献できる、協調性とコミュニケーション能力 3. 高度な医学知識と技術を獲得できる思考力、判断力

入学者の受入れに関する方針(公表方法:大学ホームページ <http://www.kansai.ac.jp/info/policy/>)

(概要)

本学は、建学の精神を具現化するため大学全体、学部、学科単位で入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）を策定し、ホームページ、大学ポर्टレート、募集要項等で公表している。このうち、大学全体のアドミッション・ポリシーは次の通りである。

関西医療大学は、「社会に役立つ道に生きぬく奉仕の精神」を建学の精神として、現代医学の進歩と社会の変化に対応できる能力を備えた医療人の養成を目的としています。本学では、医療専門職に必要な知識と技術、そして医療人としての幅広い教養と深い人間性を身につけ、将来にわたって、医療を通じて社会に貢献していきたいという強い意思を持つ次のような人たちを求めます。

1. 自ら学び、高い知識と技術で問題解決をしようとする人
2. 生命を尊び、病の痛みや苦しみを分かち合おうとする人
3. 保健・医療の場で貢献しようとする人

②教育研究上の基本組織に関すること

公表方法:大学ホームページ <http://www.kansai.ac.jp/info/release/profile01.html>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	1人	－					1人
保健医療学部	－	30人	11人	13人	16人	0人	70人
保健看護学部	－	8人	5人	6人	11人	2人	32人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員				計	
1人		95人				96人	
各教員の有する学位及び業績（教員データベース等）	公表方法：大学ホームページ （保健医療学部） http://www.kansai.ac.jp/course/teacher/medical/ （保健看護学部） http://www.kansai.ac.jp/course/teacher/nursing/ （大学院） http://www.kansai.ac.jp/course/teacher/a_graduate/						
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
本学では、大学設置基準第25条の3「大学は、当該大学の授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。」に基づき、学長のもとにFD推進委員会を設置し、次の4つの取組みを柱として組織的な活動を継続している。							
（1）学生による授業評価アンケートの実施 前期と後期の中間時期に本学のポータルシステムを利用したアンケート調査を実施している。調査結果は Web システム上で開示し、結果の概要は教育情報としてホームページ上で公開している。							
（2）公開授業の実施 全ての開講科目を対象として、参加希望教員が任意に申込み形式で公開授業を実施している。							
（3）FD 講演会の開催 学内外から講師を選定し、全学的なFD講演会を年間複数回実施している。							
（4）FD 関連研修会・セミナー等への参加 全国で開催されるFD関連研修会・セミナー等へFD推進委員または専任教員を参加させて学内へのフィードバックを図り、授業の内容と方法の改善に役立てている。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
保健医療学部	250人	263人	105%	900人	928人	103%	0人	0人
保健看護学部	90人	95人	105%	360人	401人	111%	0人	0人
合計	340人	358人	105%	1,260人	1,329人	105%	0人	0人
(備考)								

b. 卒業者数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
保健医療学部	195人 (100%)	2人 (1.0%)	169人 (86.7%)	24人 (12.3%)
保健看護学部	98人 (100%)	0人 (0%)	97人 (99.0%)	1人 (1.0%)
合計	293人 (100%)	2人 (0.7%)	266人 (90.8%)	25人 (8.5%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項)				
(備考)				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (100%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要)</p> <p>授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関することは、シラバスに掲載して公表している。シラバスは、教授会の協議を経て学長が承認した次年度の授業計画に沿って、各科目の担当教員が「関西医療大学講義概要（シラバス）作成に関する内規」及び「関西医療大学講義概要（シラバス）作成手引き」に基づいて作成している。</p> <p>シラバスの記載項目は、科目の基礎情報（配当年次、区分、開講時期、単位数、科目ナンバリング等）の他、以下の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当教員（授業に反映される実務経験をもつ資格） ・目的 ・到達目標 ・授業計画 ・成績の評価 ・自己学習（予習と復習の目安となる時間、内容） ・テキスト、参考資料 ・オフィスアワー、担当教員連絡先（メールアドレス等）
--

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

(概要)				
<p>成績評価については学則第 25 条並びに履修および試験等に関する規程第 11 条において 100 点～90 点を S、89 点～80 点を A、79 点～70 点を B、69 点～60 点を C、59 点～50 点を D、49 点以下を E とし、C 評価以上を合格の基準とすることを定めている。評価は、各科目のシラバスに示された「成績の評価」の方法に沿って定期試験またはレポート等により厳格かつ適正に実施されている。また、成績の評価に係る客観的指標には、同評価の基礎となる定期試験やレポート等の採点結果（100 点満点）と、成績の分布状況、進級判定及び特待生の選出等の指標となる functional GPA (fGPA) を用いている。</p> <p>卒業又は修了の認定については、卒業認定に関する方針、学位授与に関する方針（ディプロマ・ポリシー：DP）を策定し基準としている。卒業又は修了は、個々の学生の学修成果の到達状況を踏まえ、各学科の教務委員会等が作成した卒業又は修了判定案を教授会が協議し、学則に基づき学長が認定する。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な単位数	GPA 制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
保健医療学部	はり灸・スポーツ トレーナー学科	128 単位	有	49 単位
	理学療法学科	128 単位	有	49 単位
	作業療法学科	128 単位	有	49 単位
	ヘルスプロモーション 整復学科	128 単位	有	49 単位
	臨床検査学科	128 単位	有	49 単位
保健看護学部	保健看護学科	128 単位	有	49 単位
GPA の活用状況 (任意記載事項)		公表方法：		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：大学ホームページ http://www.kansai.ac.jp/pdf/Gakushu2018_2_0.pdf		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：大学ホームページ (<http://www.kansai.ac.jp/life/campusguide/>)

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
保健医療 学部	はり灸・スポーツトレーナー 学科1年	120万円	20万円	60万円	施設費
	はり灸・スポーツトレーナー 学科2年	120万円	0円	65万円	施設費
	はり灸・スポーツトレーナー 学科3年、4年	180万円	0円	0円	
	理学療法学科、ヘルスプロモー ション整復学科、臨床検査学科 各1年	120万円	20万円	40万円	施設費
	作業療法学科1年	160万円	30万円	0円	
	理学療法学科、ヘルスプロモー ション整復学科、臨床検査学科 各2年	120万円	0円	45万円	施設費
	理学療法学科3年、4年 作業療法学科2年	160万円	0円	0円	
	ヘルスプロモーション整復学科 3年、4年	165万円	0円	0円	
	臨床検査学科3年、4年	150万円	0円	0円	
	保健看護 学部	保健看護学科1年	120万円	20万円	40万円
保健看護学科2年		120万円	0円	45万円	施設費
保健看護学科3年、4年		160万円	0円	0円	

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <p>本学では各学科に置かれた教務委員会が中心となり、教職協働で学生の学修支援に関する方針を策定し実施している。また、全ての専任教員がオフィスアワーを設定し、授業内容等に関する学生からの質問を受け付けている。非常勤講師も同様の時間設定や質問機会の確保を行っている。さらに、全クラスにクラス担任を配置し、個々の学生の修学上の問題をきめ細かく支援できる体制を敷いている。その他、上級生をチューターとする正課外の補修も行われている。</p> <p>修学支援に関しては保護者との連携も重視していることから、学期途中で実施する出席状況調査の報告や教育懇談会での個人面談などの機会を通じて、大学と家庭の双方において学生を適切に支援する取組みを行うよう努めている。</p> <p>修学支援に関する学生からの要望は、クラス担任との面談や提案箱、学生生活に関するアンケート、FD授業評価アンケートなどの方法で汲み上げ、支援と指導の改善に組織的に反映させている。</p>

<p>b. 進路選択に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>本学では、キャリア支援委員会とキャリア支援課が協働し、年間を通じて学生の就職活動を多角的に支援できるよう、学科の特性に応じたキャリア支援イベントを企画、実施している。例年、各学科卒業生の進路傾向を踏まえて、委員会で次年度の支援イベントの企画内容を見直している。また、近年における学生進路の多様化にも対応するため、所轄のハローワーク担当者による個別相談会を定期的実施している。さらに、導入教育の一環として、低学年層からマナー研修（社会人基礎力）も開催している。</p> <p>学科別で「卒業生と語る会」と称して、直近の卒業生を招き、実際の医療現場での仕事内容や就職活動の実体験について学生に伝える機会を設けている。本学は、学科単位として少人数編成となっているため、キャリア支援課ならびに学科教員が学生との距離も近く進路相談については一人ひとりに合った支援体制ができています。</p>
<p>c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組</p> <p>(概要)</p> <p>本学では、学生の心身の健康に係る相談等に対応する体制として、校医、「保健室」、「学生相談室」、「カウンセリングルーム」を配置している。「保健室」には養護教諭や看護師の有資格者を配置し、心身の不調を訴える学生や軽度の怪我等を負った学生に対して、必要な対応を行っている。また、本人の症状に応じて外部医療機関に受診照会し、当該学生を搬送している。</p> <p>また、「学生相談室」には、専任教員を相談員として配置し、「カウンセリングルーム」には、臨床心理士を配置している。</p> <p>学生に対し複数の受け入れ窓口を設定し、学生の個人情報保護に十分配慮しながら、相互に連携して、学生の心的支援や生活相談等について適切に対応している。</p>

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

<p>公表方法：学校教育法施行規則第 172 条の 2 に定める事項については、大学ホームページ上の下記 URL でそれぞれ公表している。</p> <p>(1) 大学の教育研究上の目的に関すること 【学科組織・目的】 http://www.kansai.ac.jp/info/release/profile01.html</p> <p>(2) 教育研究上の基本組織に関すること 【学科組織・目的】 http://www.kansai.ac.jp/info/release/profile01.html</p> <p>(3) 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること 【教員組織図】 http://www.kansai.ac.jp/pdf/profile3005.pdf 【専任教員数（職位別）】 http://www.kansai.ac.jp/pdf/H30.09kyoin_su.pdf 【専任教員数（年齢別）】 http://www.kansai.ac.jp/pdf/H30.09kyoin_je.pdf 【教員紹介】（保健医療学部） http://www.kansai.ac.jp/course/teacher/medical/ （保健看護学部） http://www.kansai.ac.jp/course/teacher/nursing/ （大学院） http://www.kansai.ac.jp/course/teacher/a_graduate/</p> <p>(4) 入学者に関する受入方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること 【3つのポリシー】 http://www.kansai.ac.jp/info/policy/ 【学生数】 http://www.kansai.ac.jp/info/students/ 【就職・進路データ】 http://www.kansai.ac.jp/job_career/results/career_course/</p> <p>(5) 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること 【保健看護学科】 http://www.kansai.ac.jp/course/nursing/nurs/character.html 【理学療法学科】 http://www.kansai.ac.jp/course/medical/pt/ 【作業療法学科】 http://www.kansai.ac.jp/course/medical/therapy/ 【臨床検査学科】 http://www.kansai.ac.jp/course/medical/clinical_test/</p>
--

- 【はり灸・スポーツトレーナー学科】 <http://www.kansai.ac.jp/course/medical/acupuncture/>
- 【ヘルスプロモーション整復学科】 <http://www.kansai.ac.jp/course/medical/healthpromotion/>
- (6) 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること
【修学上の情報】 <http://www.kansai.ac.jp/info/release/profile04.html>
- (7) 校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること
【キャンパスの概要】 <http://www.kansai.ac.jp/pdf/campus201605.pdf>
【キャンパスガイド】 <http://www.kansai.ac.jp/life/campusguide/>
【交通アクセス】 <http://www.kansai.ac.jp/info/access/>
- (8) 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること
【入学概要 学生納付金】 <http://www.kansai.ac.jp/admission/outline/expenses/>
【大学院入試情報】 http://www.kansai.ac.jp/course/a_graduate/examination/
- (9) 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること
【奨学金】 <http://www.kansai.ac.jp/life/scholarship/>
【特待生制度】 <http://www.kansai.ac.jp/life/exempting/>
【学生サポート】 <http://www.kansai.ac.jp/life/support/>
【キャリアプランニング】 http://www.kansai.ac.jp/job_career/employ_support/careerplanning/